

正しい手洗いの方法

予防には手洗いが効果的です。正しい手洗い方法を身に付けましょう。

①手指を流水でぬらす。



②石けんを泡立て、手のひらを合わせてよく洗う。手の甲は伸ばすように洗う。



③指先や爪先の内側も洗う。



④指を組んで両手の指の間をよく洗う。



⑤親指と手のひらをねじり洗いする。



⑥両手首まで丁寧に洗う。



⑦流水でよくすすぎ、清潔なタオルかペーパータオル等で十分にふき取る。



インフルエンザに注意!

インフルエンザは毎年、冬から春先にかけて流行します。ときに、重症化や合併症をも引き起こすことのある感染症です。

また、昨年は、新型インフルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新型インフルエンザ対策本部は、新型インフルエンザ(A/H1N1)のウイルスは引き続き存在し

廃止となっていますが、新型

インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し

ているため、警戒は必要です。

特に、体力のない高齢者や

乳幼児などには命にかかる

恐れもありますので、日ごろ

から正しい予防法と知識を身

に付け、感染しないように気

を付けましょう。また、万が一、

感染したときに備えて、

感

染症です。

インフルエンザは毎年、冬

から春先にかけて流行してい

ます。ときに、重症化や合併

症をも引き起こすことのある

感染症です。

また、昨年は、新型インフ

ルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新

型インフルエンザ対策本部は、

新型インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し

ているため、警戒は必要です。

特に、体力のない高齢者や

乳幼児などには命にかかる

恐れもありますので、日ごろ

から正しい予防法と知識を身

に付け、感染しないように気

を付けましょう。また、万が一、

感染したときに備えて、

感

染症です。

インフルエンザは毎年、冬

から春先にかけて流行してい

ます。ときに、重症化や合併

症をも引き起こすことのある

感染症です。

また、昨年は、新型インフ

ルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新

型インフルエンザ対策本部は、

新型インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し

ているため、警戒は必要です。

特に、体力のない高齢者や

乳幼児などには命にかかる

恐れもありますので、日ごろ

から正しい予防法と知識を身

に付け、感染しないように気

を付けましょう。また、万が一、

感染したときに備えて、

感

染症です。

インフルエンザは毎年、冬

から春先にかけて流行してい

ます。ときに、重症化や合併

症をも引き起こすことのある

感染症です。

また、昨年は、新型インフ

ルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新

型インフルエンザ対策本部は、

新型インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し

ているため、警戒は必要です。

特に、体力のない高齢者や

乳幼児などには命にかかる

恐れもありますので、日ごろ

から正しい予防法と知識を身

に付け、感染しないように気

を付けましょう。また、万が一、

感染したときに備えて、

感

染症です。

インフルエンザは毎年、冬

から春先にかけて流行してい

ます。ときに、重症化や合併

症をも引き起こすことのある

感染症です。

また、昨年は、新型インフ

ルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新

型インフルエンザ対策本部は、

新型インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し

ているため、警戒は必要です。

特に、体力のない高齢者や

乳幼児などには命にかかる

恐れもありますので、日ごろ

から正しい予防法と知識を身

に付け、感染しないように気

を付けましょう。また、万が一、

感染したときに備えて、

感

染症です。

インフルエンザは毎年、冬

から春先にかけて流行してい

ます。ときに、重症化や合併

症をも引き起こすことのある

感染症です。

また、昨年は、新型インフ

ルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新

型インフルエンザ対策本部は、

新型インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し

ているため、警戒は必要です。

特に、体力のない高齢者や

乳幼児などには命にかかる

恐れもありますので、日ごろ

から正しい予防法と知識を身

に付け、感染しないように気

を付けましょう。また、万が一、

感染したときに備えて、

感

染症です。

インフルエンザは毎年、冬

から春先にかけて流行してい

ます。ときに、重症化や合併

症をも引き起こすことのある

感染症です。

また、昨年は、新型インフ

ルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新

型インフルエンザ対策本部は、

新型インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し

ているため、警戒は必要です。

特に、体力のない高齢者や

乳幼児などには命にかかる

恐れもありますので、日ごろ

から正しい予防法と知識を身

に付け、感染しないように気

を付けましょう。また、万が一、

感染したときに備えて、

感

染症です。

インフルエンザは毎年、冬

から春先にかけて流行してい

ます。ときに、重症化や合併

症をも引き起こすことのある

感染症です。

また、昨年は、新型インフ

ルエンザが流行しました。現

在、設置されていた政府の新

型インフルエンザ対策本部は、

新型インフルエンザ(A/H1N1)

のウイルスは引き続き存在し